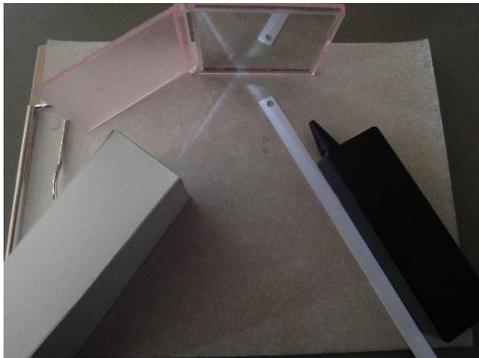
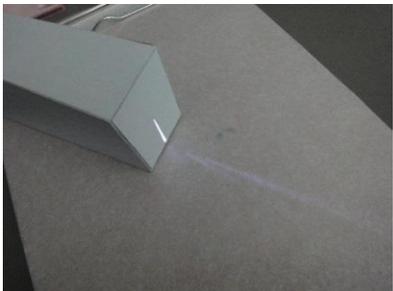


【 37 】

教材教具名	光の反射実験用具
対 象	中学部
領域・教科	理科
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害のある生徒が、光を鏡で反射させる実験を行い、レーザーライターに光の進む道筋を記録し、描いた線を触ることで、光の反射の方向を確かめる。さらに、線に沿って切り、半分に折ることにより、反射する光の法則を見出すことができる。
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザーライターの紙に入射光の道筋を描いておく。 ・レーザーライターの四隅をセロハンテープで留めて、鏡と箱の中に入れた懐中電灯を入射光の道筋に沿って置く。 ・箱のスリットを通った懐中電灯の光を鏡に反射させて、感光器で反射した光の道筋を探す。 ・感光器に取り付けた定規を使って、ボールペンで線を描く。 ・入射光の線と描いた線に沿ってはさみで切り取り、半分に折る。
材料（素材）	レーザーライター、光源装置（懐中電灯）、鏡、感光器、セロハンテープ、スリット入りの箱（厚紙）、はさみ、定規、ボールペン
写 真	  <p style="text-align: right;">箱のスリットを通った懐中電灯の光</p>

【問い合わせ】 特別支援教育相談研究室 0561-38-9517